



本村幼稚園 5月の園だより

平成28年4月28日

幼稚園で元気に遊ぼう

園長 黒田 泰正

早いもので、桜満開の入園式から3週間がたちました。あざやかな新緑の季節の5月を迎えます。

4月には新しいことがたくさんありました。4月11日(月)の入園式には、元気いっぱいの17人の「りす組」の子供たちが入園しました。29人の「はと組」の子供たちは歌を歌って歓迎しました。もうその次の日から、幼稚園の生活が始まりました。「はと組」の子供たちが玄関から靴箱で上履きに履き替えさせてあげて、そして、保育室までつれていってあげるなど、優しく接する姿がみられました。

「はと組」の子供たちも、進級して、今まで以上に自信にあふれて生活をするようになりました。自分より年下の友達がいることによって「ぼくたちがお世話してあげよう」という気持ちになります。そのことでまた、成長することができるのです。お誕生会の司会もお兄さん、お姉さんらしく立派にできていました。

「りす組」にとっては「はと組」のすることはモデルやあこがれになります。もう今は「りす組」も本村幼稚園の生活に少しずつ慣れてきました。避難訓練や、誕生会でもできるだけ動かないで待てるようになりました。そして、遊びの時間も自分のやりたいことを見つけて元気に遊んでいます。

少し寒さも残る4月でしたが、その中でも、子供たちは心を動かし、体を動かし、元気に生活をしています。子供は自ら育つ力をもっています。大人はそれを信じ、愛情を注いで見守っていきましょう。幼稚園教育の最も基本的で重要なことが「遊びを通して学び、育つ」ということです。「面白そうだな、やってみよう、やってみよう」という子供の気づきや意欲を引き出し、夢中になって遊ぶ中に多くの学びを価値づけていく教育です。「こどもの日」を迎えるにあたり、5月は鯉のぼりに負けないくらい、一人ひとりが元気に主体的に遊んでくれることを望みます。そして、一人ひとりのよさを幼稚園とご家庭といっしょになって見出して伸ばしていきましょう。

間もなく、大型連休ですね。5月2日(月)の「こどもの日の会」では、それぞれのクラスで作った兜や鯉のぼりを見せ合って、たくさん自慢してほしいと思います。

皆様どうぞすばらしい大型連休をお過ごしください。子供たちの新学期からの疲れもあると思います。連休明けにも疲れが残らないように、健康管理をどうぞよろしくお願いします。4月はありがとうございました。5月もよろしくお願いします。



元気いっぱいはと組



はと組のこいのぼり作り



笑顔いっぱい りす組